

社協だより



こいうえ

発行・編集

己斐上学区
社会福祉協議会
会長 花岡保男
広報委員会

親睦旅行 上三区町内会

十一月十九日
の第九回町内親
睦旅行は、防府
天満宮、毛利家、
えび料理、りん
ご狩りのコース

秋の日帰りツアー

国迫町内会

十一月十九日恒例の日帰りツアーを行いました。行き先は、島根県立自然公園の中のおの郷ゆかり館です。前日から天気予報どおりの小雨でしたが、ボンバス、広電バスなどカラフルに三台を連ねての出発でした。参加者は百二十名。立久恵峡は想像以上に素晴らしく、エメラルドグリーンに輝く川にそそり立つように連なる大きな岩々に紅葉が美しく、天気が良かったら、いかばかりかと残念でした。

ゆかり館では、従業員や地元の人々の銭太鼓、安来節、などいろいろな等々の歓迎を受け、七不思議の一つ塩湯の温泉で暖まりました。皆さんそれぞれの土産を手に、家路につきました。(福祉部会)

町内会 上四区町内会

十月二十九日己斐上小学校において、参加十六チーム(一チーム3名)、役員、選手合わせて五十三名が一堂に会して、第四回目の大会を行いました。2ラウンド計十六ホールでプレーしていただき、上は九十二歳のお年寄りから下は小学生高学年の子どもまで四十八人が、好天に恵まれた秋空の下で楽しみました。
ホールインワンが出た時に

は歓声が沸き、選手の皆さんには楽しい半日となりました。プレー終了後、賞品授与、パンとジュース等々の飲み物を全員に配布、十一時四十分頃解散しました。来年以降も、より一層楽しんでもらえるよう頑張りたいと思います。

三世交代流「悠々会」

日生東町内会

十一月二十九日本年度第三回目となる「悠々会」は、公園でランドゴルフを予定していたが、雨模様のため会場を己斐上公民館に移し、カーリング大会の実施となった。

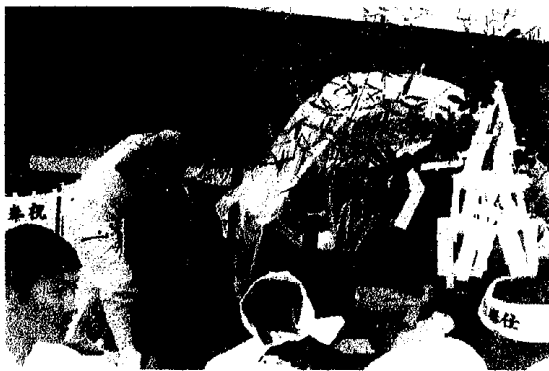
カーリング競技は、これまで幼児を含め何度も経験しており、準備に手間取ることもなく、又、会場の雰囲気もとても和やかで、参加三十八名の皆さん全員が、お茶やお菓子を頂き、元気な子どもたちは会場内を飛び回り、本当に楽しい一時を過ごしました。



で挙行された。

あいにくの雨の中、午前七時二十分出発、最初の目的地の防府天満宮を目指して、山陽道を下った。車中では、早くもビール、酒、焼酎、ジュース、おつまみが配られ俄然賑やかになり、添乗員の観光案内も後部席では聞き難い様子。約二時間で到着。境内にはたくさんの「合格御礼」の絵馬があった。また、裸祭りの御輿の台車を近くの川で清めるため、大勢の白装束の方たちが準備していた。(写真)

次に毛利博物館、毛利庭園を鑑賞し、今回メインの昼食は、車えび料理で有名な秋穂で、九種のえび料理を堪能した。昼食後は、あいにく雨の中の「りんご狩り」となった。全日程を無事終え五時頃帰着。来年も楽しい親睦旅行ができればと念じている。



毎年恒例の秋祭り

緑ヶ丘町内会

「己斐緑ヶ丘町内会恒例の「秋祭り」が十月十五日に行なわれました。当日は抜けるような青空の下、午前中約四十名の法被に豆絞り姿の子供たちが神輿を交替でかつぎ、「祭り好き」の男性有志が先導し、町内を練り歩きました。

この神輿は一昨年まで使用していた紙製の神輿の傷みが激しく使用出来なくなつた為、栃木県無形文化財技能保持者である宝珠堂小川政次さんに依頼して昨年新調したもので、町内会各位の寄付により実現したものです。

練り歩き終了後、ちびっこ広場で昼食となり、子供たちにはお菓子とジュースが配られ、町内会役員、子供会育成会役員、グリーンレディ等が用意した、「おでん、焼き鳥、豚汁、むすび」を堪能し、大人たちは美酒に酔い、天候にも恵まれた楽しい一日を過ごしました。



平成18年己斐緑ヶ丘町内会秋祭(10月15日)

三町内合同大運動会

閑静園町内会

雲ひとつ無い好天の十一月三日、明山台、上三区、閑静園三町内合同の大運動会を開催致しました。今年で三回目。過去の大会では、運営やコミユニケーションなどにおいて、今一步の感がありました。しかし今回はそれらが殆ど解消され、過去にない素晴らしい盛り上がりがあった大会が開催されました。最初に広島市では著名な「翔龍」さんの勇壮な演舞があり、大会に華を添えて頂きました。各競技では三町がしのぎをけずり、白熱したレースが、随所に展開されました。中でも一番人気のパン食い競争では、幼児からお年寄りまで、老若男女多数の方々に大変喜んで頂きました。最後に三町内対抗徒競走があり、全員怪我も無く無事終了致しました。ご参加、運営頂きました関係各位にたいし、心より厚く御礼申し上げます。将来的には、この三町内合同を己斐上全十一町内に拡大し、「己斐上学区合同大運動会」を実現したいものです。



第一公園の清掃作業

大迫団地町内会

当町内会では、広島市が実施中の「街区公園等・指定管理者制度」に関する取り組みのなかで、大迫第一公園の清掃、除草に加え、今年四月から中低木の管理、公園内の便所清掃およびゴミ処分等の管理運営を行なうことになりました。この作業は、当町内会ゴルフ愛好会のメンバーが中心に行なうことにしました。同会は、約十年前に発足し、今年の十月に、第十九回目のコンペを開催。現在、約三十名のメンバー登録があります。今年の作業は、六月十一日と十月十五日午前九時から十数名にご参加を頂き、実施致しました。慣れない手付きで低樹木の伐採と公園の清掃を約半日かけて行ないました。その結果、日頃とはまた違った公園の見方を実感し、作業終了後は、参加者全員が適度な疲れの中にも何ともいえない達成感を味わうことが出来ました。この活動を通じて、町内会ゴルフコンペの継続と、日頃町内での交流機会が少ない方々の親睦促進に役立つことを願っています。



ふれあい生き生きサロン

明山台町内会

去る十二月五日ふれあい生き生きサロンをひらきました。はじめにレクリエーションコーディネーター山野節子先生に、哀えかけた指と脳の回復を図る運動を指導して頂きました。童謡を歌いながら、ユーモアいっぱい先生の話に笑い声が響きます。年を重ねていくことの楽しさを少しでも感じることができました。

その後「松ぼっくり」を使って手芸をしました。きれいな赤、青、緑、黄の布で作った小さい球を松ぼっくりにはめ込むのです。手作りした作品は、世界でたったひとつだけですものね。みんな喜んで下さったようです。それぞれの家で、きつと見る人をやさしい気持ちにしてくれることとしよう。最後にコーヒールを飲みながらのおしゃべりはいつもの生活にちよつとした変化を与えてくれたことと思います。出席者の方々の「次も楽しみにしています」の声を励みにまた、何かできたらいいなと思えました。



体協から活動報告

己斐上学区体育協会

今年度2回目となった町民グラウンドゴルフ大会は、十一月二十三日己斐上中学校グラウンドにて開催しました。

当日は前日の雨も上がり、各町内から参加の三十六チーム百八名は、日頃からの練習の成果を発揮され、ゲーム中にはホールインワンに大きな歓声も上がり、賑やかなうちに半日を皆さん和やかに過ごされました。

体協は今年もグラウンドゴルフをはじめバレーボール・ミニテニス・ソフトボール・ソフトラレーボール等の学区内の大会に、それぞれ百名を超える参加者で、盛大に楽しく行ないました。また、五月の西区民スポーツ大会では、ソフトテニス・卓球が優勝し、バレーボールは2位と好成績を上げ、十月の広島市スポーツレクリエーションフェスティバルに西区代表として出場し、活躍しました。

これからも町民の皆様の健康増進と、地域活動の推進を図るためにも、身近なスポーツ活動の支援をして参ります。やってみたいスポーツ、参加してみたい大会等お気軽に、町内の体協委員、役員までお問い合わせください。

(会長 山野為義)
電話 FAX 272-7714



己斐上学区

老人クラブ連合会

己斐上学区老連では、毎年秋に「元気で仲良くやろう」をテーマに何らかの行事を行なっている。今年は、どのような行事をするのか、事業部会で検討の結果、会員による【発表会】とすることを決定、早速出演者の募集をしたところ、各クラブから多くの応募があり、内容の充実したプログラムが作成できた。

十月十八日己斐上公民館ホールに二百名近い会員が集い、熱気あふれる舞台の開演。出演者総勢五十余名。演目は、三味線・大正琴の演奏・舞踊にダンス・カラオケ・民謡詩吟と続き、とりは仕舞で二時間五十分の舞台は幕となった。





己斐上女性会

己斐上女性会は、今年度も郷土の味を伝えていこうと、己斐に伝わる「八寸」・「ばら寿司」づくりの講習会をはじめ、公民館共催の「元氣が出る講演会」で「色」から私自身を知る芋びや、ちよつとおしゃれなお菓子づくり、健康を考えるヨガ教室などで、和やかに学びを続けています。

とは言え、やはり一番大切な地域での仲間作りを確かなものにするために、会員の要望に応え、春は島根へ九月には牛窓へと花や味覚、芸術を求めての日帰り旅行も実現することができました。秋には、西区民祭りへの協力、公民館祭りへの参加等で少しばかりの華を添えさせて頂きました。また、新年を穏やかにお正月らしく迎えて頂けるよう、紙門松の幹旋を各町内会を通じてさせて頂きました。薄れていく折々の習慣・お料理などを子や孫に伝えていくこと、それぞれの地域では子ども達の安全、成長を見守っていく繋がりを大切にすることを目標としてまいります。新規のご入会はいつでもできます。近くの会員にお尋ねください。仲間の輪を広げましょう。

みんながいろいろ「楽校祭」 己斐上小学校PTA

十一月十八日土曜日、この日は最高気温が十四度と、十一月にしてはとても寒い日でした。授業参観終了後、待ちに待った楽校祭の始まりです。今年のテーマは「みんなもだち己斐上なかま」二十五周年おめでとうです。

ステージでは、先生方、子どもたちが、一生懸命練習した素晴らしい歌や踊り、合奏を繰り広げました。準備段階から協力しあつて作り上げた保護者や地域の方の出店(遊びのコーナー・模擬店)も好評で、寒いにもかかわらず、グラウンドには笑顔があふれていました。予想より早く降り始めた雨でエンディングは出来ませんでした。雨の中の片づけも協力し合つて、スピーディーに出来ました。いろいろな面で、いろいろな人と触れ合えた楽校祭でした。



来春「統一地方選挙」

来春四月八日には、統一地方選挙が実施されます。今回は投票率向上と経費削減のため、広島市長選挙も同時に行なわれる事になりました。投票率は昭和三十年代では、八十%位でしたが、年々減少し、前回の平成十五年には、約五十%まで落ち込んでいます。主因は高齢化社会の伸展や若者の政治離れ等々、と言われています。しかし、今回は同時に実施されますし、期日前投票も大幅に簡素化され、投票しやすくなっていますので、必ず投票に行きましょう。

広報誌発行委員会より

毎度、己斐上学区社会福祉協議会広報誌「こいうえ」をご愛読頂き、誠に有難うございます。誌面の都合上、文面等の一部修正させて頂いておきます。何卒ご了承下さい。今後より親しまれる広報誌を目指して、鋭意努力致します。ご支援、ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

(委員長 木坂泰治)